

Governor's Monthly Letter

Rotary International
District 2800 2018-2019

ガバナー月信 011

ガバナーズ・ヴォイス | 第1ブロックIM開催報告 | 第4ブロックIM開催報告
研修セミナーレポート04 | 3地区合同スプリングキャンプ開催
ローターアクトクラブ年次総会開催 | 米山奨学生オリエンテーション&カウンセラー説明会
地区補助金活用活動 | 青少年交換学生マンスリーレポート006 | 青少年交換学生帰国後トーク④
会長の気持ち | 地域とロータリーを結ぶ | クラブ会員数と出席率
新入会員・表彰 | さあ、RYLAに挑戦しよう! | 5月のスケジュール



インスピレーションになろう
BE THE INSPIRATION

5

[地区方針・目標]

ロータリーの原点に戻ろう

May | ガバナー月信第11号・2019年5月1日発行



Rotary



国際ロータリー第2800地区 2018-2019
ガバナー・上林直樹 | RI会長・バリー・ラシン | RI理事・石黒慶一 三木明

Photograph by Sasaki Yoshiharu



地域で若い会員が 活躍ができるよう 支援したい

国際ロータリー 2018-2019年度
第2800地区ガバナー

上林直樹

Naoki Kanbayashi

※5月は「青少年奉仕月間」です。

今月 月は青少年奉仕月間です。青少年奉仕は、ローターアクト(18～30歳)、インターアクト(12～18歳)、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)、ロータリー青少年交換などを通じて、青少年や若い世代の社会人がリーダーシップ能力を伸ばせるよう支援することです。

今年度、バリー・ラシン R.I 会長は、特にローターアクトクラブへの協力を強く要請されました。ローターアクトクラブ対象のロータリー賞、ロータリー会長特別賞を設けています。

18～30歳の人たちが集まるローターアクトクラブでは、ローターアクト会員が、地元

のリーダーと交わり、リーダーシップや職業スキルを磨き、楽しみながらボランティア活動をしています。ロータリーとは何たるかを理解しているローターアクトが、卒業後にローターアクトクラブに入会することを熱望しています。特に日本のローターアクトクラブの高齢化は深刻であり、若い、フレッシュなメンバーが必要とされています。このことは、会員増強にも大きくかかわってきます。現在、2800地区では、酒田 RAC (スポンサー：酒田スワン RC)、鶴岡 RAC (鶴岡 RC)、米沢 RAC (米沢 4 RC)、南陽東 RAC (南陽東 RC)、東北文教大 RAC (山形 RC) があり総勢 24 名で活動しています(2019年2月時点)。例会への参加や共に地域奉仕活動に参加してもらい、ローターアクトクラブからロータリーへと

スムーズに移行できるように是非お声がけをしてください。

また、上林年度最後の地区事業となる青少年指導者養成プログラム (RYLA) が6月22日～23日の2日間、鶴岡市湯殿山にて開催されます。ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA) は、1971年に国際ロータリー理事会で採択されたプログラムで、国際ロータリーが推奨する4つの青少年奉仕活動のひとつです。RYLAの目的は、地域社会の若い人々の指導力および善良な市民としての資質や個人の能力を伸ばすことです。地区内のローターアクトクラブ

の参加だけではなく、18～30歳の地域社会の次世代のリーダーが参加す

若者がつながり、アイデアを広げ、 行動を起こすことが必要です。

ることで、多くの若者がつながりアイデアを広げ、行動を起こすきっかけを生み出せればと思います。

一年前、国際ロータリー理事会は、ロータリーとその未来に向けた私たちの大志を表した新しいビジョン声明を採用しました。「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」というものです。私のガバナー年度もあと数カ月ですが、人びとの暮らしを変えるような影響をもたらす活動をこれからも続けていきます。まずは、地域で若い会員が更なる活躍ができるよう支援し、良い変化を起こして参りたいと思っております。



東北銘醸の杜氏、後藤英之氏の講演、 そして銘酒「初孫」の旨さを堪能した夜

第1ブロックのIMは酒田ロータリークラブをホストクラブとして、3月20日に開催されました。開会セレモニーにおいては、上林直樹ガバナーより挨拶、ホストクラブ茂木会長より歓迎の挨拶がありました。その後、第1ブロックガバナー補佐進藤より講師の紹介の後講演会を開始しました。講演会は酒田ロータリークラブ会員の「東北銘醸株式会社」の後藤英之製造部長様から、「IWC受賞と初孫の酒造り」のテーマで行われました。

昨年5月山形県で開催されたIWC(インターナショナル・ワイン・チャレンジ)で史上初の6部門でゴールドメダルを受賞し、7月にロンドンで行われた最終審査では最優秀酒蔵賞を受賞した、地元酒田の東北銘醸株式会社の製造部長であり杜氏の後藤様から、IWCの受賞経過と日頃の酒造りへの情熱をお話いただきました。

懇親会では、講演をいただいた東北銘醸株式会社のIWCで受賞した3銘柄の日本酒を各テーブルに配し、酒田ロータリークラブ会員

後藤英之氏による「IWC受賞と初孫の酒造り」と題した講演を熱心に聞く参加者たち。講演の後、美味しいお酒と料理が待っている。

のベルナールさんから3銘柄の日本酒と合う料理を提供していただき、日本酒と料理の楽しみ方を参加者に経験していただきました。また、第1ブロック5クラブから2名のメンバーによる「きき酒コンテスト」を開催。5種類の日本酒で行ったコンテストで全問正解者が出て見事1位を獲



東北銘醸の杜氏兼製造部長である後藤英之氏 利き酒大会で酒田中央RCが上位を独占!

得し会場が大いに盛り上がりしました。

今回は、第1ブロック5クラブより約100名のメンバーに参加をいただき、IMの本来の目的である会員相互の親睦を深め、「ロータリーの目的」に関するテーマの情報を広く共有できたものと思います。多くのロータリアンに参加をいただき、有意義なひと時を過ごすことができましたこと、心より感謝いたします。



第4ブロック IM開催報告



IM開催実行委員長
(寒河江ロータリークラブ)

若月 仁

Hitoshi Wakatsuki

Intercity Meeting Report

青少年交換プログラムの情報は、 これからも積極的に発信していきたい。

3月31日(日)、小松栄一ガバナー補佐の意を汲み「君も海外留学にトライしよう!」のテーマのもと「ロータリー青少年交換プログラム」

経験者3人、次年度派遣候補学生1人、そして2人の受入れ学生(フランス・ブラジル)を加え、活発なパネルディスカッションが展開され、会



に焦点を絞り開催いたしました。近年、海外留学をする若人が減少しています。しかし先生方にお聞きしますと、確かに内向きな傾向はあるが、チャンスがあれば挑戦したい子どもは数多くいるとのこと。ロータリーはそのチャンスを提供できるプログラムを持っています。特に山形県のような地方では、高校生で留学できるのは「ロータリー青少年交換プログラム」以外にないのが現状です。

講師は中村瑛美さん(2007~08年度インド派遣学生。東京ワセダローターアクトクラブのチャーターメンバー、モンゴルウランバートル新モンゴル学園で2年間教員を務め、今年2月まで国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構RIJYEMに勤務されていた)にお話し、「青少年交換留学を通して学んだこと」と題し50分間の基調講演の後、第4ブロック内の交換留学

場に足を運ばれた子どもたちや保護者の方々に強い印象を与えました。会場を後にする際、交換留学への具体的な申込方法を聞いて来る方も



おり、内容の濃い一般公開フォーラムとなりました。派遣・受入れできる青少年は、1人か多くて2人です。出席された上林ガバナーにもお話ししましたが、これまで「青少年交換プログラム」をほとんどやられてこなかったブロックにもぜひこのフォーラムの様子をお伝えしていただき、県内の一人でも多くの留学を夢見る高校生を支援できるようお願いいたしました。



セミナーに先立って、
長谷川研修リーダーのお話
に耳を傾ける参加者たち

会員増強・職業奉仕・社会奉仕 合同セミナー

2019年3月9日(土) | 酒田勤労者福祉センター



春の兆しをいよいよ実感できるような温かな陽射しの週末となった3月9日(土)、酒田勤労者福祉センターにおいて、会員増強、職業奉仕、社会奉仕合同セ

ミナーが、地区内の各地から183名の皆さまの参加をいただいて開催されました。

午前10時から上林直樹ガバナーの開会点鐘、長谷川憲治研修リーダーの挨拶があり、長谷川研修リーダーは、「今回の3クラブ合同セミナーの講師には、会員増強委員会に米沢上杉クラブの会員を倍増させた酒井彰さん(PG)。職業奉仕委員会に日本一のロータリー講



左から、会員増強委員会(講師/酒井彰)、職業奉仕委員会(講師/藤川享胤)、社会奉仕委員会(講師/武山茂)の各セミナー

お話を聞けないのがまことに残念である。限られた時間ではあるが、これまでにない充実した内容のセミナーになるだろうことを確信している」と力強く簡潔に述べられました。

その後、3つの会場に分かれての個別のセミナーがそれぞれにはじまり、講師による講話、意見交換、講師によるユニークな試み等が一時間半近くにわたって行われました。長谷川研修リーダーが話された通り、他の委員会のセミナーを聞けないことが残念に思われるような、それぞれの魅力あふれる講師による説得力のあるお話によって、充実した内容



師である藤川享胤さん(PG)。そして、社会奉仕委員会に地区で唯一グローバル補助金を獲得した天童東クラブの武山茂さんを迎えている。いずれも最強の講師と呼べるロータリアンたちで、3人すべての

の研修セミナーとなりました。

個別セミナー終了後、3委員会が再び集合してのセミナー報告、石黒慶一RI理事(PG)による講評が行われ、合同セミナーは午後12時に終了しました。

今回の3地区合同スプリングキャンプは山形で行われました。約2年ぶりに先輩や同期のローテックスと再会し、私たちがかつて派遣学生としてキャンプに参加したことを思い出す一方で、今回はローテックスとしてこの場にいることを実感しました。

昼食を済ませたら、ロータリアンと先輩たちからの指導が入ります。ロータリーの青少年交換とは何

の復習も兼ねています。ホームステイ初日のホストファミリーとの会話のシミュレーションでは、使うべき英語が分からなくても自分なりにジェスチャーや単語で伝えようとするなど、派遣学生たちの積極性を見ることができました。夜になると、スプリングキャンプの代名詞といっても過言ではない「5分スピーチ」の練習が始まります。派遣学生はみな、キャン



プ最終日の閉会式で、それぞれの派遣される国の言語でスピーチしなければなりません。毎年ほとんど寝ずに練習をすることが恒例となっています。(中略) 練習の打ち切りを決めたのが朝の5時。閉会式まで数時

間残されていましたが、みんな疲弊した様子…。あとは閉会式前にやることにし、解散しました。閉会式での彼らのスピーチはまだつたないものでしたが、これからの成長を十分に期待できるものでした。二泊三日という短い時間の中ではありましたが、ローテックスとして新しく得るものも大きく、有意義な時間を過ごすことができたと思います。帰国後、ひとまわりもふたまわりも大きくなった彼らと再会できる日が、今から楽しみです。

か、危機管理に必要なことは何かなど、ロータリアンからの講義の後に、私たちローテックスとインバウンドによる、渡航した時のシミュレーションをしました。二泊三日の行程の中で様々なシチュエーションで行いました。その場で起きた問題にも臨機応変に対応できるか、自分が今持つ英語力で解決できるか、No drink, no drug, no drive, no date からなる4Dルールを覚えているか…。キャンプ中に受講した講義やインバウンドからの助言などを覚えているか

3地区合同スプリングキャンプ開催—青少年奉仕委員会

3地区合同^{*}、スプリングキャンプ!

[青少年奉仕委員会]

2019年3月22日(金)~24日(日) | 鶴岡市湯野浜

ローテックス 佐藤ひかり Hikari Sato

※2520・2530・2800地区

オリエンテーション参加のメンバーとともに
有意義な時間を過ごすことができた3日間。

耀けよ! 少年少女!



Rotar Act Club 2018-2019

連なった喜びがエネルギー源となって、 今後もさらに成長し続けます。

2019年3月30日(土) | グランドホクヨウ米沢



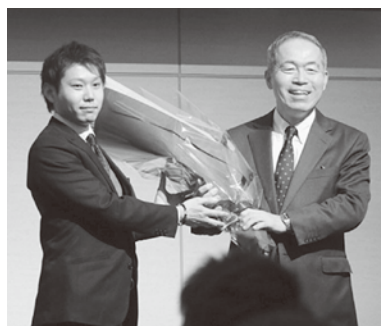
第2800地区ローター
アクトクラブ代表
(米沢RAC)

喜連 剛
Tsuyoshi Kiren

季節の変わり目の時期に、国際ロータリー第2800地区ローターアクト年次大会が山形県置賜地方に位置し、上杉の城下町として知られる米沢市で開催されました。参加友好地区は、10地区で、遠いところで関東からもアクターが参加され、総勢94名のご登録をいただき盛大に盛り上がり幕を閉じました。今大会のテーマは、地区代表であるわたくし喜連の名

正しさ」「清潔」「あらゆる部分まで完璧なものの提供」「効率、チームワーク」これらの要素が大事であり、私たちの普段の仕事でも同じことが言えて、ディズニーランドが今も人気であり、続けられる理由にもつながっているのだと私は学びました。

事前に準備していたタイムスケジュールも押すことなくほぼ予定通りに進みましたが、時間が余った



前から「喜びが連なるRA (ローターアクト)」と題しています。ローターアクトとして1年間活動し今までより成長できた集大成を皆様の前で発表できること、ご参加いただいた方々に楽しんでいただけること、これらの喜びがずっと連なっていく、今後ローターアクトとして活動していく上でのエネルギー源になるような年次大会にしたい、という思いでこのテーマにしました。

メインプログラムでは、今も高い人気を誇るアミューズメントパーク「東京ディズニーランド・ディズニーシー」の元ゼネラル部長の安孫子薫様におもてなしの仕組みについてご講演をいただきました。お客様にハピネスを提供するには「安全安心」「礼儀

場合違うプログラムを入れて時間調整をするなど、事前準備はもっとできたのではないかと、という反省もあります。次回に活かせればと思います。多数の方々にご参加いただき、最後まで喜び連なった年次大会になりました。

〔新人ロータリアンのために〕

ローターアクトは、リーダーシップの能力を磨き、世界中に友人を作りながら、社会で起きているさまざまな課題に斬新な解決策を見つけないという意欲にあふれた18歳から30歳までの青年男女のためのクラブです。ローターアクトクラブでは、会員自らが組織を運営し、資金を管理し、地域社会にとって重要な活動や奉仕プロジェクトを企画・実施します。ローターアクトクラブを提唱するロータリークラブは、「奉仕のパートナー」として協力しながらローターアクトクラブの指導と支援を行います。

第2800地区では現在、酒田RAC、鶴岡RAC、米沢RAC、南陽東RAC、東北文教大学RACの5クラブが活動しています。

山形市のホテルキャッスルにて4月6日(土)に2019学年度米山奨学生オリエンテーション・カウンセラー説明会が開催されました。第一部のカウンセラーを対象としたオリエンテーションにおいて上林ガバナーは、「日本と母国との架け橋になってくださる方を奨学生として選んでおります。奨学生が日本への理解を深め日本と母国との架け橋そして将来のロータリアンになっていただけるようフォローをお願いします」とカウンセラーを激励されました。続いて松村米山奨学・学友委員が「カウンセラーの心得」と題して話され、田中米山奨学・学友委員長による奨学生の受け入れに関する説明に、カウンセラーの皆さんは熱心に聞き入っていました。

新たな出会いの春！

米山奨学生 オリエンテーション& カウンセラー 説明会

2019年4月6日(土) | ホテルキャッスル山形
米山奨学・学友委員会委員長

田中 隆一
Ryuichi Tanaka

の授与式がありました。続いて各クラブの奨学生と指導教員、カウンセラーの紹介があり、奨学生は流暢な日本語で挨拶していました。厳しい選考を経て奨学生に選ばれ



新たな出会いに、
こころ弾ませて

第二部は奨学生も参加し、カウンセラーと一緒にオリエンテーションを受講しました。上林ガバナーの挨拶に続き、大久保ガバナーエレクトは「米山奨学事業について」

ただけあり、語学力やコミュニケーション能力の高さにおいて優秀と実感しました。

第三部では昼食を摂りながらの交流会が行われ、今日初めて顔を会わせる奨学生と



話され、この事業の成功はまさに奨学生のやる気とカウンセラーのフォローによってもたらされるもので大いに期待しますと挨拶されました。最後に奨学生全員にバッジ



カウンセラーとが熱心にコミュニケーションを取る姿が印象的でした。最後は齋藤ガバナーノミニーの閉会の挨拶で有意義な時間に幕を降しました。

各クラブの地区補助金活用活動をピックアップしてご紹介!

地区補助金活用活動 | 酒田スワンロータリークラブ

第13回となる「五色百人一首山形県大会」を支援する!

古典に親しむ子どもたちの健やかな成長を願って

特定非営利活動法人「教育力アップやまがた」が主催する「五色百人一首山形県大会」が13年目を迎えました。これまで文化庁の伝統文化親子教室事業の助成を受け開催していましたが、今年度から助成がなくなり、支援団体を求めていることを知り、酒田スワンクラブでは地区補助金活用による支援を行うことを決定しました。

お陰さまで県内19校より55名の子どもたち



酒田スワン
ロータリークラブ
青少年奉仕委員長
佐藤 道子
Michiko Sato

が集い、一秒を競って百人一首の札を取り合う熱戦が会場で繰り広げられました。

開会式で松本鶴子会長は「ロータリークラブは、世界中の子どもたちの健やかな成長と幸せを願っています。皆さんも心優しく賢く育ち、世界に羽ばたく大人に成長してください!」とエールをおくって挨拶をしました。

「強い人が大勢いてびっくりしました。もっと

強くなれるようにがんばりたいです」「一生懸命努力することの大切さを知って、これからの糧にしてくれたらと思いました」など、子どもたちや保護者の方からさまざまな感想が寄せられました。



地区補助金活用活動 | 上山ロータリークラブ

参加者全員が、社会に貢献できる喜びを分かち合おう

社会奉仕プロジェクト「ふれあい IN かみのやま」

上山市内の中高生ボランティアが、身体及び知的障がいを持つ方々とともに、上山城に隣接する月岡公園内の清掃活動を行いました。我々ロータリアンも清掃活動を行って、全員で奉仕する喜びを共有しました。清掃活動終了後は近くの中部地区公民館で市民ボランティアによるミニコンサートを開催。参加者全員での「ふれあい昼食会」で芋煮を食べて親睦を深めました。

障がいを持つ方と健常者が同じ作業を行い、食事をともにすることで互いの理解を深め、皆が同じ人間であり一人ひとりがかげがえのない存在であることをあらためて知る機会となりました。



上山ロータリークラブ
社会奉仕委員長
佐藤 英明
Hideaki Sato

中高生のボランティアは、障がいを持つ方の純粋で素直な感情表現にこれまで経験したことのないことを学び、障がいを持つ方は、苦手な作業を手伝ってもらうことによりお互いの間に共存共生社会が生まれることを実感しました。

参加者全員が社会に貢献できる喜びを分かち合い、学ぶことの意義を再確認する活動を続けていきたいと思います。



Monthly Report.006

青少年交換学生
マンスリーレポート



ネバダ便り



草刈 菜桜

Nao Kusakari

羽黒高等学校

スポンサー RC / 鶴岡西 RC

派遣国 / アメリカ(ネバダ)

報告日 / 2018年12月30日

アメリカでの生活にも慣れて 楽しく過ごしています。残りの 留学生生活を大切に過ごしたいです。

1学期が終わり2週間の冬休みに入っています。学期の最後にはファイナルと呼ばれる大きなテストやエッセイの課題がありました。アメリカの学校ではほとんどのクラスでテストはパソコンを使用して行うので、ペーパーテストのような日本のテスト形式とは違いました。また



ファイナルの得点は成績の全体の半分にも含まれないということにも驚きました。

アメリカでのクリスマスは家族と家でゆったりと過ごしました。ここではクリスマスは家族と過ごす時間で、年越しは友達などと一緒に祝うという日本とは全く逆な文化です。木を切りに行き、本物のモミの木に飾り付けをする家庭が多く見られました。また、家族の中でもプレゼントを送り合うので、クリスマスプレゼントが一人ひとりに5、6個あつたりします。クリスマスツリーの下にはたくさんのプレゼントがありました。私も家族の一員として参加することができ、とても楽しかったです。

今月は今年初スキーをしました。北日本出身だと言う

を切り替えていきたいと思っています。

また新しい年が始まります。今年は自分で留学を決意し、派遣交換学生に選ばれ、さまざまな準備を日本でしてきました。そして夏から交換留学生として活動を続けてきています。私にとって10ヶ月間の留学を決め、新しいことに挑戦した飛躍の年でした。日本で一緒に頑張った他の留学生やアメリカでの新しい友達とたくさんの出会いに感謝したいです。さらに今年一年、お世話になった日本とアメリカのロータリークラブの方々に感謝を伝えたいと思います。

来年はもっと多くの成長が見られるよう、残り半分となった留学生活に力を入れて頑張ります。



個性をととても尊重してくれて、 アメリカ人は寛大だった。

私は2017年の8月から約一年間、アメリカのネバダ州に派遣させていただきました。アメリカでの一年は悩むこともたくさんありましたが、人生で一番充実し、私自身が成長できた一年だったと思います。

近年では留学は珍しいことではなくなってきました。しかし、長期間自分の家族を離れ、赤の他人と、それも自分の知らない言語を話す人たちと一緒に暮らすことは簡単なことではありませんでした。ですが、日本で積み重ねてきたオリエンテーションやホストファミリーの支援、友達や先生もとても優しくしてくれたこともあり、楽しんで生活することができました。

印象に残っていることは、アメリカの人たちがみんな寛大だったことです。見知らぬ人にも、「調子どう?」や「あなたの洋服素敵ね!どこで買ったの?」などと躊躇

せずに話しかけてくるのに最初は驚きましたが、笑顔でみんなが会話を楽しんでいるように見えました。また、一人ひとりが個性をととても尊重していました。人種や体型、ファッションなど、違うところがあってもその人をありのままの姿で受け入れてくれます。そんな環境で生活していたら、自分が好きなことは好きと言えるようになり、前よりも自信がついたように思います。



留学生たちと交流し、他の国のことも知ることができ、現地のロータリアンたちにも恵まれ、ロータリーで留学できて本当に良かったと思っています。一年を通して得た経験はこれからの私の人生のエネルギーになると思います。青少年交換委員会の皆様、スポンサークラブの鶴岡ロータリークラブの皆様、そして山形のロータリアンの皆様、私の留学を支えてくださった皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



ホストファミリー を経験して……

鶴岡ロータリークラブ

佐藤 孝子 Takako Sato

課題提起!

2017年8月27日、庄内空港に到着したのはアメリカネバダ州から来日した Jasutin James CANNIZZARO。珍しく全然日本語を勉強していない留学生でした。GSEのとき3回、青少年交換のホストファミリーも3回目でしたので久しぶりに張り切ってスタートしました。羽黒高

校も家から近くでしたが、スクールバスで通学しました。来日してすぐ、9月7日が17歳のお誕生日だったので、近くに住む娘家族と一緒に祝いしました。2人の孫とボーリングに行ったり、海で綺麗な夕日を見たり、加茂水族館に行ったりしました。

日本が大好きで、お寺や神社に興味があると言っていたので東京旅行をプレゼントし、主人と3人で出掛けましたが、本人が日本の歴史、文化にまったく興味がないことが分かって大変なショックを受けました。

これまでに経験したことのないタイプの留学生だったこともあり、ホストファミリーの難しさを痛感しました。送り出すアメリカのロータリークラブでもっとしっかりオリエンテーションをやってから、日本に送って欲しいとつくづく感じた今回の経験でした。





鶴岡西ロータリー
クラブ会長
五十嵐久廣
Hisabiro Igarashi

2B

サンタクロース姿の私の写真が 会社で大評判となって、社員たちの ロータリーへの認識が変わった。

3 年後だからと言われて引き受けましたが、
あっという間に2018年7月1日を迎え、待
ったなしでのスタートとなりました。今日まで会
長の職を務めることができたのは、小野寺幹事
をはじめ、クラブの皆さんのご協力があつたから
こそ感謝の気持ちでいっぱいです。

笹原前会長の「不易流行」の精神を継承しながら
活動を始めましたが、変えるべきは変えるどころ
か、現状維持が精一杯でした。ただ、ロータリー
の本質は「親睦の中から奉仕の理想を生み出す」と
いわれる会員同士の親睦については、予定されて
いた親睦例会以外の会も何度か開催して親睦を
さらに十分に重ね、クラブの強い結束力を継続

することができたと思います。

クリスマス家族例会では、生まれてはじめてサン
タクロースの衣装を着てプレゼントを渡しました。
私のその写真が会社で大評判となり、ロータリー
への社員の認識が変わりました。また、例会の会長
挨拶のデータを間違えて送ってしまい、当日配布
された会報にすでに載っていて、会報をそのまま
私が読んで大笑いしたこともありました。

今年度は青少年交換学生のホストクラブとな
っていて、留学生のホストファミリーが見つかるか
心配していましたが、これも多くの方々の協力に
よって帰国までの目途がついたところです。残
念なのは、石黒慶一RI理事、池田徳博RRFCに
対する協力と支援について、何もできなかったこ
とで大変に申しわけなく思っています。

今年は5月に皇太子が天皇陛下に即位され、元
号が変わるといふ大きな節目の年です。その年
に、歴史と伝統のある鶴岡西ロータリークラブの
会長を務められたことに感謝し、次年度も楽しい
クラブとなるよう、菅井エレクトに全面的な協力
をさせていただくことをお約束いたします。

入

会してから11年目となりますが、ロータ
リーについて何も知らず、大勢の人の前で
話をするとドキドキする私が、7月から会長を
務めることになりました。

寒河江さくらんぼクラブの会員数は42名で、女
性会員は現在3名になりましたが、私がはじめての
女性会員でした。入会する時には、何にもしなく
ていい、ただご飯を食べに来てくれればいいんだ
からと勧められて入会した私でしたから、軽い気
持ちで過ごしてきました。米山奨学・学友委員会
の地区委員として4年間地区に出向しましたが、幹
事の経験もないままに会長になってしまいました。
あるクラブでは会長職を打診されると退会される
方もいらっしゃるとお聞きしましたが、私は断れな
い方をお願いをされてしまい、まずはとりあえず頑
張ろうと思いつつ半年が過ぎました。

会長になってロータリーのことはじめて勉強
しました。例会のたびに会長の時間がありますから、
勉強をやらざるを得ません。ロータリーの勉強を
はじめてみると、これまで知らなかったロータリー
のことがたくさん頭に入ってきました。



寒河江さくらんぼ
ロータリークラブ会長
角田 育子
Ikuko Kakuta

4B

幹事の佐藤和典さんはじめ、 会員の皆さんのサポートをいただき、 会長職をなんとかやり切りたい。

幹事の佐藤和典さんには、いたらない会長をす
べてにおいてサポートしていただき、心から感謝
しています。ほんとうに素晴らしい幹事です！

私のいたらなさで大先輩から苦言を言われたり
しましたが、そのときは悔しくて悔しくて負けて
いられない！と、その先輩を正直嫌いになった時
期もありました。私が第4ブロックではじめての
女性会長だからだろうかとか、後ろ向きに考えた
こともありましたが、いまになって思えばとてもあ
りがたく思っています。寒河江さくらんぼロータ
リークラブの皆さんは、ほんとうに優しい方ばか
りで楽しいクラブです。どうやら、皆さんのお蔭
で会長をやり切れそうです(笑)。

26年間続けてきた、酒田まつりのお囃子

酒田中央ロータリークラブ



お祭り大好き男の
上林ガバナー



大太鼓を打った
交換学生のナティ

地域の活性化のために何かクラブでできることはないかと考え、酒田中央ロータリークラブは平成6年5月から酒田まつりに参加し、26年間休むことなく酒田囃子を演奏して祭りの賑わいを盛り上げてきました。当初から、酒田特別支援学校、老人福祉施設などを数カ所訪問して酒田囃子の出前を行なってきましたが、近年は多くの施設から来訪要請があって2日間のスケジュールではとても廻りきれない状況となっています。

それでも各施設を訪ねてお囃子の演奏をはじめると、皆さんの顔が一変するのを感じます。支援学校の生徒たちはテンポのいい祭囃子に身体を動かしながら一生懸命に聞いてくれ、老人福祉施設の皆さんは昔を思い出

だきました。一つは老朽化しつつあった山車を地区補助金によって新しく再生できたこと。もう一つは訪問先の施設の皆さんが打つ 締め太鼓を購入できたことでした。カーブを曲がるとそのまま崩れ落ちそうだった山車が立派に新調され、山車から下りたメンバーが新しく増えた締め太鼓を使って皆さんに打ち方を教えることもできるようになりました。

また、クラブでお世話をした米山奨学生のウ・ソウ（中国・山形大学農学部）、交換学生のナティ（ハンガリー・羽黒高校）の二人もお囃子の山車に乗って太鼓を打ち酒田まつりを存分に楽しみました。特にナティは大太鼓を見事に打って演奏をリードし大活躍。二人



毎年、幼稚園の園児たちに見送られてお囃子の山車がスタート!



特別支援学校の女の子に、締め太鼓の打ち方を教えるメンバー



お囃子の山車を楽しみに待っていてくれる福祉施設のお年寄りたち

すかのように涙を流しながら耳を傾けてくれます。そんな様子を見て、メンバーの一人が山車から下りて太鼓を手渡したことがありました。渡された方は嬉しそうに太鼓を叩きはじめ、私たちと一体感を感じながら祭りの楽しさを感じていただくことができました。

地区補助金制度によって、酒田中央ロータリークラブでは酒田囃子を継続していくための大きな支援をいた

の留学生には日本の伝統文化を身をもって感じてもらう絶好の機会ではなかったかと思えます。

満々と水の張られた田圃を心地よい風が渡っていく5月を迎えると、酒田は祭りの季節のはじまり。私たちの祭り囃子を待っていてくれる人たちのために、今年も、大太鼓、締め太鼓、笛、鉦の厳しい練習がそろそろ始まろうとしています。(ガバナー月信編集子)



長井ロータリークラブ
小笠原信吾
Shingo Ogasawara
[2018年5月入会]



しんじん
ロータリアン
のひとこと 10

「あしたにたねをまこう」というキャッチコピーを見聞きすることがあります。また、いつからか、「持続可能」という言葉が盛んに使われるようになりました。これらはいずれも未来志向、現代的な志向といえます。

私が長井ロータリークラブに入会したと大きに感じたことは、植樹しかり、ポリオ撲

滅運動しかり、青少年育成しかり、ロータリークラブは、現代に先行して未来志向の活動をしている団体だということです。

あした、どのような花を咲かせるべきでしょうか。私たちはまず時代の変化を踏まえた上で、未来に咲かせる花を選ぶべきで

あした、私たちはどのような花を咲かせるべきでしょうか

す。その上でロータリークラブのメンバーの善意に支えられた活動を栄養として、大輪の花を咲かせようと思えます。

2018-2019年度クラブ会員数・出席率一覧

●クラブ数/49クラブ ●会員数/1,609名 ●累計出席率/84.09% (2019年2月28日現在)

ブロック	クラブ名	2018年7月1日		2019年2月28日			年初からの増減数				累計出席率
		会員数(女性会員数)		会員数(女性会員数)	出席率	増(女性会員数)	減(女性会員数)				
第1ブロック	酒田	24	(3)	26	(3)	66.35	2	(0)	0	(0)	69.63
	酒田東	35	(5)	35	(5)	80.70	3	(0)	3	(0)	84.85
	酒田中央	42	(0)	42	(0)	79.90	0	(0)	0	(0)	84.31
	酒田スワン	19	(7)	20	(7)	77.63	1	(0)	0	(0)	82.97
	酒田湊	16	(3)	16	(3)	95.24	0	(0)	0	(0)	94.43
第2ブロック	鶴岡	27	(5)	31	(6)	81.48	4	(1)	0	(0)	83.89
	鶴岡西	31	(3)	30	(3)	77.78	0	(0)	1	(0)	77.27
	余目	31	(1)	34	(1)	73.91	5	(0)	2	(0)	71.50
	鶴岡東	24	(1)	25	(1)	76.19	2	(0)	1	(0)	81.37
	鶴岡南	19	(2)	19	(2)	77.63	1	(0)	1	(0)	81.42
第3ブロック	天童	45	(3)	48	(4)	96.74	3	(1)	0	(0)	94.99
	東根	32	(1)	35	(1)	85.71	3	(0)	0	(0)	83.72
	天童東	51	(0)	53	(0)	83.89	2	(0)	0	(0)	85.09
	天童西	19	(3)	18	(3)	88.24	0	(0)	1	(0)	78.12
	東根中央	47	(4)	46	(4)	48.55	0	(0)	1	(0)	78.99
	村山	9	(0)	9	(0)	100.00	0	(0)	0	(0)	100.00
	新庄	13	(2)	15	(2)	86.67	2	(0)	0	(0)	87.36
	尾花沢	17	(0)	17	(0)	78.43	0	(0)	0	(0)	82.78
	最上	24	(2)	23	(2)	45.32	0	(0)	1	(0)	50.57
	尾花沢中央	17	(1)	13	(0)	98.08	0	(0)	4	(1)	93.10
第4ブロック	村山ローズ	20	(5)	20	(5)	79.20	0	(0)	0	(0)	83.51
	新庄あじさい	16	(0)	16	(0)	84.38	0	(0)	0	(0)	83.73
	寒河江	42	(2)	48	(3)	89.67	6	(1)	0	(0)	85.00
	大江	18	(1)	17	(1)	92.30	0	(0)	1	(0)	93.78
	河北	28	(0)	29	(0)	85.09	1	(0)	0	(0)	83.85
第5ブロック	寒河江さくらんぼ	41	(3)	42	(3)	79.67	2	(0)	1	(0)	82.38
	西川月山	13	(0)	13	(0)	73.08	0	(0)	0	(0)	74.52
	山形	89	(2)	90	(1)	98.27	5	(0)	4	(1)	98.14
	山形北	64	(2)	66	(2)	91.02	2	(0)	0	(0)	92.07
	山辺	25	(0)	26	(0)	91.03	2	(0)	1	(0)	92.62
	山形南	56	(2)	56	(2)	90.76	2	(0)	2	(0)	94.27
	中山	13	(0)	13	(0)	87.18	0	(0)	0	(0)	80.45
	山形西	98	(0)	96	(0)	96.51	2	(0)	4	(0)	96.54
	上山	16	(3)	16	(3)	83.33	0	(0)	0	(0)	87.05
	山形東	30	(2)	30	(2)	97.28	0	(0)	0	(0)	97.05
第6ブロック	山形中央	42	(3)	42	(3)	92.06	0	(0)	0	(0)	94.49
	山形イブニング	31	(1)	28	(1)	73.33	0	(0)	3	(0)	71.44
	米沢	61	(9)	61	(10)	81.38	3	(1)	3	(0)	80.46
	米沢上杉	68	(4)	71	(3)	98.59	4	(0)	1	(1)	98.14
	高島	47	(3)	48	(3)	71.88	1	(0)	0	(0)	73.72
	米沢中央	41	(6)	40	(7)	99.38	1	(1)	2	(0)	98.84
	米沢おしょうしな	30	(4)	30	(4)	63.33	0	(0)	0	(0)	77.74
	長井	30	(1)	27	(0)	84.36	1	(0)	4	(1)	81.02
	南陽	11	(0)	10	(0)	80.00	1	(0)	2	(0)	79.81
	白鷹	18	(0)	19	(0)	67.64	1	(0)	0	(0)	74.74
	小国	17	(0)	17	(0)	88.09	0	(0)	0	(0)	84.86
	南陽東	29	(2)	33	(3)	76.52	4	(1)	0	(0)	74.23
	長井中央	20	(1)	20	(1)	90.00	0	(0)	0	(0)	90.19
	南陽臨雲	31	(2)	30	(2)	66.67	1	(0)	2	(0)	69.46
合 計	1587	(104)	1609	(106)	82.66	67	(6)	45	(4)	84.09	

新 入 会 員

ご入会おめでとうございます。



所属/南陽東
職業分類/冠婚葬祭業
沼澤 一茂
Kazushige Numazawa
[2019年3月入会]

表 彰

表彰おめでとうございます。



第4回 マルチプル
ポール・ハリス・フェロー
横澤 寿彦
Toshihiko Yokozawa
[長井]



第3回 マルチプル
ポール・ハリス・フェロー
井上 晴雄
Haruo Inoue
[長井]



第3回 マルチプル
ポール・ハリス・フェロー
齋藤 慎治
Shinji Saito
[長井]



第1回 マルチプル
ポール・ハリス・フェロー
大山友規憲
Yukinori Ooyama
[長井]



第1回 マルチプル
ポール・ハリス・フェロー
齋藤 圭央
Keidai Saito
[長井]



第1回 マルチプル
ポール・ハリス・フェロー
高橋勇喜知
Yuukichi Takahashi
[長井]

第2回 マルチプル ポール・ハリス・フェロー 布施 富将 Tomimasa Fuse [山形南]

第1回 マルチプル ポール・ハリス・フェロー 菊地 恵一 Keiichi Kikuchi [山形東]



2018-2019年度
さあ、RYLAに挑戦しよう!

日時 | 2019年6月22日(土)~23日(日) 登録開始・10時30分

会場 | 湯殿山参籠所(鶴岡市・湯殿山大鳥居隣)

参加対象 | 18歳~30歳前後の若者男女・ローターアクト会員(定員50人)



RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)は、若者に地域人および職業人としての気概とリーダーシップ、そして立派な人格を培ってもらうとともに、ロータリーへの理解・共感を深めてもらうための集中研修プログラムです。彼らはRYLAで同世代の様々な人々と

接し、ロータリアンと語らう中で、貴重な交流と体験、キャリア・スキルを学びながら、自信を育んでいくのです。

昨年度のRYLA事業をまとめたDVDを、4月の地区研修・協議会で各クラブに配布いたしました。2日間で見事に成長した彼ら若者の

表情・姿を、ぜひ見てあげてください。

言うまでもなく、ポリオ撲滅、水と衛生、母子の健康、米山奨学生、青少年交換など、ロータリーの事業はどれも価値あるものばかりです。しかし、我々にとって最も肝腎な山形県に住み続け、真摯に働き、家庭を築き、地域を担い、私達の老後を背負ってくれる一般の若者達は、ロータリーの恩恵を十分に受けているのでしょうか? 少子高齢化と人口減少に苦慮する山形県だからこそ、もっと彼らに目を向け、皆で彼らを立派に育てていくロータリー事業が盛んであって欲しいと思うのです。 それだけに、インターアクト、ローターアクト、そしてRYLAのさらなる充実、なにより皆様のご理解、ご協力を願ってやみません。

今年のRYLAテーマは“挑戦”です。各クラブからRYLA参加者の派遣、そしてロータリアンのRYLA見学(無料、差し入れ大歓迎)を心からお願い申し上げます。



新入会員・表彰 / さあ、RYLAに挑戦しよう!



Governor's Monthly Letter

Rotary International
District 2800 2018-2019

ガバナー月信 011

青少年奉仕月間

Schedule of May 5月のスケジュール



日 曜	主要な行事	日 曜	主要な行事
5/1 水	(天皇の即位の日)	21 火	
2 木	(国民の休日)	22 水	
3 金	(憲法記念日)	23 木	
4 土	(みどりの日)	24 金	
5 日	(こどもの日)	25 土	第24回日本青少年交換研究会(金沢大会)
6 月	(振替休日)	26 日	↓
7 火		27 月	
8 水		28 火	
9 木	第4回RYLA小委員会	29 水	
10 金		30 木	
11 土	南陽東RC30周年事業	31 金	
12 日		6/1 土	国際大会(ドイツ・ハンブルグ)
13 月		2 日	↓
14 火		3 月	
15 水		4 火	
16 木		5 水	↓
17 金	第2回歴代地区幹事・資金委員長会議	6 木	
18 土	第4回諮問委員会(酒田市) / 山形米山学友会温泉懇親会	7 金	第28回インターアクト年次大会
19 日		8 土	
20 月		9 日	



(写真左より) 獅子頭が練り歩く酒田まつり | 酒田中央ロータリークラブの山車 | 新緑の本間美術館鶴舞園

Rotary



ガバナー事務所

〒998-0854 山形県酒田市末広町7-1 鐵工会館内
tel.0234-28-8604 fax.0234-28-8614
e-mail: ri2800kanba@email.plala.or.jp
http://www.facebook.com/ri2800.kanba

地区事務所

〒994-0027 山形県天童市桜町2-20
tel.023-687-0208 fax.023-687-0209
e-mail: ri2800@muse.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.rid2800.jp>

表紙写真 | 佐々木吉治

400年以上前から一度も中断することなく続けられてきた酒田まつり。
下日枝神社の隨身門を出た神輿が担がれて神輿渡行へと出て行く。
5月の風渡る空の下、いよいよまつりが始まるようとしている。